

補正予算  
全員賛成で可決

## 2カ月分の水道料金を減免

令和2年度一般会計補正予算(第4号)  
水道事業負担金 補正額 2億845万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域経済と住民生活の支援として、市内の水道利用者は、水道料金5万円を上限として、7月、8月の水道の検針分が減免されます。

**問** 水道料金を減免することとした理由は。  
**答** 市として、市内企業を支援するとともに、継続した感染症拡大の予防策として、こまめながいや手洗いの必要があると考えている。また、暑い時期になると水道水の需要が増加すると見込まれる。よって、7月、8月検針分の水道料金の減免を実施する。  
**問** 水道料金の検針票に記載することにも、ホームページ、Fメール、市報で広く周知していく。  
**答** 下水道使用料を減免の対象としなかった理由は、市街化調整区域の多くでは、公共下水道が整備されていない。そのため、公平性を保持し、市民生活と経済活動を幅広く支援するために、水道料金のみを減免の対象とした。

市内で水道を利用する一般家庭及び中小企業の99%に当たる約5万3600件が5万円以内の水道料金となっているため、減免額の上限を5万円とした。  
**問** 水道料金の減免は、申請が必要なのか。  
**答** 市で手続きを行うため、申請の必要はない。なお、減免については



契約の締結  
全員賛成で可決

## 未来につなぐ文化施設の更新に向けて

文化施設整備事業建設工事請負契約  
契約額 86億9990万円

東地域、西地域で老朽化した文化施設の更新に向けて事業を行っています。契約方法は、公募型プロポーザル方式で更新を請け負う事業者との契約議案が審議されました。

**問** (仮称)西地域文化施設の駐車場については。  
**答** 新たに土地を取得する予定である。歩道の幅、敷地内の動線の幅など考慮しながら確認し、事業者と進めていく。  
**問** (仮称)西地域文化施設に図書館機能が入る計画については。  
**答** 1階には、インターネットの検索や図書の検索、本の読めるスペースを確保する。2階は、ホール機能を有しながらホワイエの利用がないときは本が自由に読めるスペース。3階は、子どもたちが声を出しても良いような児童スペースを確保する。4階は、静かに本が読めるスペースの確保を図り、各階層で本が読めるような施設整備をしていくのが現在の計画である。

**問** 15年間の維持管理期間が予定されているが、その後は。



全員賛成で可決

## 令和2年度一般会計補正予算(第3号)

### 小・中学校の体育館へエアコン設置

小学校施設管理事業 補正額 1億1840万円  
中学校施設管理事業 補正額 7050万6千円

小・中学校の体育館の改修が行われ、防災機能も向上します。市内19校の学校体育館へ空調等を設置するため、設計業務委託の予算が計上されました。

**問** 工事のスケジュールは。  
**答** 令和3年度中に工事を行うことから、工期をずらしながら同時期に全ての体育館が使用できないことがないように考えている。台風の時期の避難所としての機能を維持できるように、工期、工程を工夫し行う。  
**問** 設計業務の内容は。  
**答** 空調機の設置、また避難所としても利用されることを考慮して照明が利用できる程度の非常用発電機を設置する。また、調光式のLED照明への更新やトイレ改修、雨漏りなど劣化に応じた外装やフローリング床材など内装を改修する。  
**問** 財源確保については。  
**答** 小・中学校体育館の多くが本市の指定避難所であるため、

避難所における避難者の生活環境の改善を目的とした緊急防災・減災事業債の充当を考えている。他の起債メニューが市にとって有利となる場合も考えられるので、設計が確定した段階で最終的な決定をする。



### タブレット端末の導入を前倒し 子どもの学習支援

国際化・情報化教育推進事業  
補正額 3億7341万8千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、IGAスクール構想の児童・生徒に1人1台の端末がある環境の整備を前倒しするため、備品購入費を増やす予算が計上されました。

**問** 小・中学生の児童・生徒に1人ずつタブレット端末が一括で貸与できることが望ましいが、それが困難になるケースも想定される。優先して貸与する学年は。  
**答** 現段階では、小学校6年生と中学校3年生を優先する。今後、一括して購入するタブレット端末については、改めて検討する。  
**問** タブレット端末を使うにあたり、情報リテラシーやモラルの考え方は。  
**答** 情報モラル教育について、コンピュータ端末を使う学年は、年間計画の中で取り入れ、必ず指導することとした。今回、タブレット端末を貸与するので、モラル教育もしっかり行っていき

たい。

